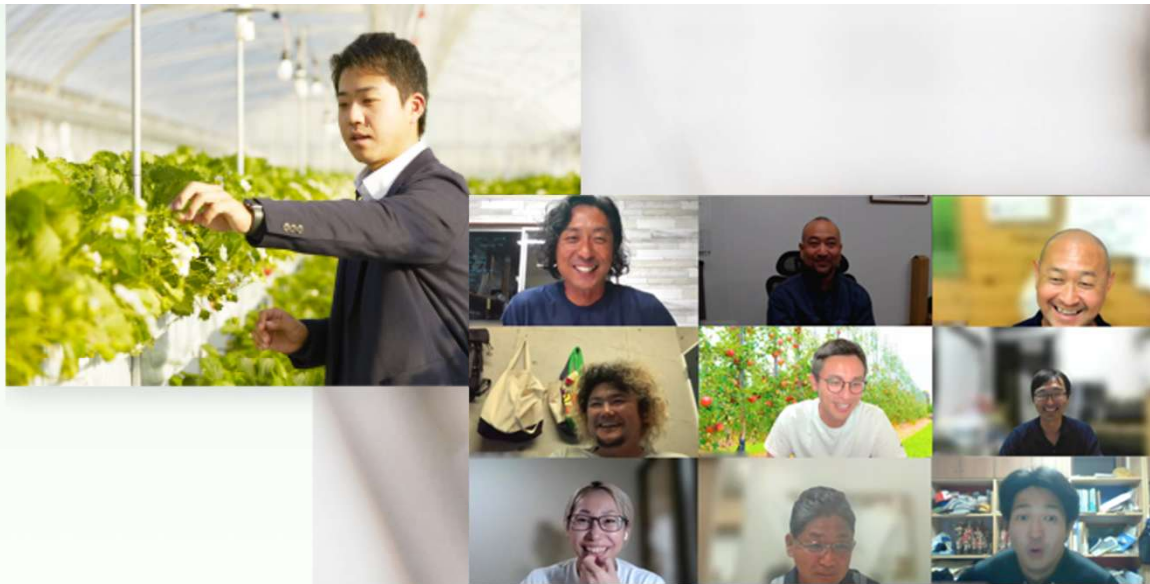




AgriFuture Japan

一般社団法人アグリフューチャージャパン
(AFJ日本農業経営大学校運営法人)



AFJ日本農業経営大学校 オンラインスクール

いつでも、誰でも、
仕事をしながら学べる。

- 農業経営者（実務者）向けのオンラインスクール
- 3年間で約600名 全国の農業者・支援者が受講

AFJオンラインスクール 3つのポイント

平日の日中や夜間に開講
働きながら学べる



すべての農業者に向けた
充実のカリキュラム



同じ課題意識を持つ
全国の農業者と繋がる



3courses

成長のステージや
課題に合わせた
3つのコース。
コース内の1講座から
受講できます。

※各講座は2〜3ヵ月で修了可能

階層別コース

各階層に必要とされる知識・スキルを修得できる

新人・若手農業者から、未来の経営を支える右腕人材まで、同じ世代や階層の農業者とともに学べるコースです。農業界の現状、動向把握からビジネススキルの習得、経営者の代わりに現場を指揮するマネジメント力など、就農年数や経験に合わせた講座を用意しています。

コースの特長

就農年数やレベルに
合わせた講座設計

農業経営体の現場に
即したプログラム

成長意欲の高い
全国の農業者と繋がる

第一線で活躍する
農業経営者から学べる

講座例

- 右腕人材育成プログラム

- 新農業者スタートダッシュ研修

経営マスターコース

経営スキルを体系的に学ぶ

農業の産業特性を踏まえ、経営戦略、マーケティング、組織マネジメント、会計・ファイナンスの4領域をケース中心に学び、実践的な経営スキルを体系的に身につけるコースです。生産から流通、販売に至る多様な農業経営を実現するための講座を揃えています。

コースの特長

実践力・判断力が
身につく議論中心の講義

5分程度の学習用動画で
基礎知識を修得

自社課題を反映した
アクションプランの策定

経営のあらゆる悩みに
解を持つ講師陣

講座例

- 経営戦略
- マーケティング
- 組織マネジメント
- アカウンティング(会計)
- ファイナンス

テーマ別コース

個々の課題解決を追求する

仕事で必要となるスキルや課題をテーマ別に、現役の実務家であり農業界でいま注目を集める講師から学べます。すぐに実務で活かせる実践的な知識を身につけられるコースです。

コースの特長

即使える実践的な
ノウハウが身につく

自身の課題を直接
講師に質問できる

同じ課題を抱えた仲間と
意見交換しながら学べる

理論と農業現場の
両面を熟知した講師

講座例

- 農家の承継実践講座(仮称)
- 潮田流土づくりプログラム
- 海外輸出を体系的に学ぶ
1泊2日集中プログラム

成長ステージ

リーダー・経営層

個人・中小法人: 経営層
大規模法人: 現場リーダー層・
部門責任者・経営層

若手・中堅(〜10年目)

個人・中小法人: 現場リーダー層

新人(〜3年目)

年間約10講座 開講中

コース名	講座名	2026年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
階層別 研修コース	新農業者 スタートダッシュ研修								募集期間				予定			
	右腕人材 育成プログラム											開催時期調整中				
経営 マスターコース	経営戦略	募集期間				開講期間										
	マーケティング									募集期間				開講期間		
	組織マネジメント							募集期間				開講期間				
	アカウンティング(会計)		募集期間				開講期間									
	ファイナンス					募集期間				開講期間						
テーマ別コース	農家の承継実践講座							募集期間			開講期間					
	潮田流「未来を変える」 土づくりプログラム								募集期間				開講期間			
	海外輸出を体系的に学ぶ 1泊2日集中プログラム											募集期間				合宿

※ 2026年2月時点で実施が確定している講座を掲載しています。
※ 講座内容・スケジュールは変更となる場合があります。詳細は各講座のチラシ・Webページをご確認ください。

募集中の講座のご案内



AFJ日本農業経営大学校 オンラインスクール
経営マスターコース

主任講師

仲野 真人氏

(株)食農夢創 代表取締役

1982年千葉県生まれ。野村證券(株)などを経て2019年に(株)食農夢創を設立。起業と同時に明治大学専門職大学院(MBA)を首席で卒業。史上初となる上級農業・水産業・林業経営アドバイザー3試験すべてへの合格をはじめ、食と農林漁業分野の専門資格・知見を多数保有。現在は、農業法人や食農企業の経営支援、ビジネスマッチング、農業塾の講師、プラットフォーム運営など幅広く活動している。



2026年
6月24日(水)
募集開始

組織マネジメント

主な
カリキュラム



組織マネジメント
総論



実践者による講演



講師による
1on1コーチング

組織マネジメント

ゲスト講師

自らの組織のめざす姿を考えるヒントとして、先進的な経営者が登壇します。

事例①

グリーンリーフ(株) 代表取締役

さわうら しょうじ

澤浦 彰治 氏

多様な人材を雇用し、高い生産性を実現しているグリーンリーフ(株)より、従業員が主体的に働ける仕組みづくり(経営指針・評価制度等)について学びます。



事例②

(株)早和果樹園 代表取締役社長

あきたけ としのぶ

秋竹 俊伸 氏

個人の強みを生かす、ボトムアップ型の組織づくりに取り組む、(株)早和果樹園より、部門別経営、若者育成の仕組みや採用方針等について学びます。



事例③

京丸園(株) 総務取締役

すずき みどり

鈴木 緑 氏

ユニバーサル農業(農福連携)を軸とする強い農業を実現する、京丸園(株)より、多様な人材が活躍できる仕組みと、働きやすさを支える環境づくりを学びます。



◆カリキュラム

	ガイダンス	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	コーチング*	第6回
テーマ	講義の進め方・組織マネジメントとは	組織の分析手法	先進事例研究 ①	先進事例研究 ②	先進事例研究 ③	事前研究レビュー	マネジメントプランの磨き上げ	最終発表

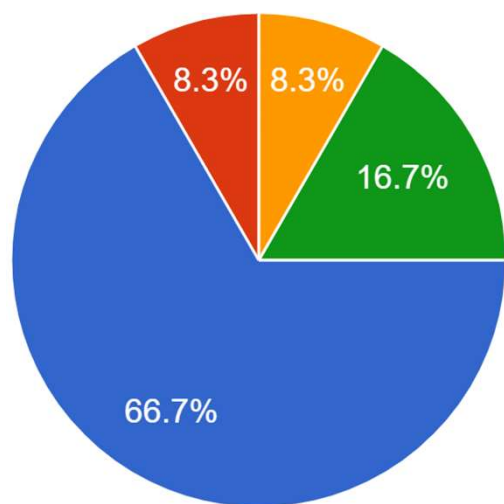
➤ マネジメントの基礎、分析手法を学びます

- 講師との個別コーチングを実施。
- 講義をもとに作成した、ご自身のマネジメントプランを、講師との対話・アドバイスを通じてさらにブラッシュアップします。



◆受講者アンケート

本講座の満足度をお聞かせください。(10：とても満足できた、5：どちらともいえない、0：まったく満足できなかった) (必須)



10：8名
9：1名
8：1名
7：2名

10～8点が
83.3%

■受講者の皆さまのコメント

農業におけるマネジメントを大規模に行っているかつ
すべて状況の違う3社から話を聞くことができた

(20代 食農関連企業 代表取締役)

7SやMVVといった分析方法は会社の強みや弱みを見
える化でき、組織を組み立てる上でどこに注力すれば
良いか検討できる手法だと思いました。

(50代 施設野菜 代表取締役)

組織マネジメントについて知識が全く無くとも講義に
ついていくことができた。

(40代 食農関連企業 職員)

開講期間

2026年10月8日(木)～2027年1月7日(木)(全7回)

各回19:00～ オンライン (Zoom) 開催

メイン講師・ファシリテーター



(公財)流通経済研究所 常務理事 主席研究員

折笠 俊輔 氏

実践事例の分析で、
承継の進め方が明確に

農家の承継実践講座

複数の事例から、自身の承継に活かしたいポイントを整理し蓄積

承継計画へ反映し実践

主な
カリキュラム

承継を実践した農家の



リアルな事例を学べる!

講義とクロストークで



承継のつまずきを解消!

複数の事例を分析し



承継計画を具体化!

農家の承継実践講座

講義の進め方

第1回

承継の種類と
プロセスを学習



第2～4回

ゲスト講師に
よる講演



クロストーク
・質疑応答



第5回

講演・質疑応答 /
事例振り返り



第6回

実践プラン
発表



ゲスト講師

親子承継と株式譲渡



(有)トップリバー 代表取締役
嶋崎 隼人氏

第三者承継



播州姫路 吉田農場 代表
吉田 勝博氏

農事組合法人と後継者育成



(農)ながさき南部生産組合 会長代表理事
近藤 一海氏

事業承継計画



事業承継士 / 八代目伊東仁太郎 代表
伊東 悠太郎氏

◆実践プラン作成



承継のステージに応じて、
適切な実践プランを選択できます

①簡易版

The screenshot shows a form titled '2 受講後に取り組みたいこと（次のアクション）' (2 Things to do after the course (Next Action)). It includes a section for '【講座を受講しての気づき・次のアクション（3つ以内で）】' (Insights and next actions after attending the course (within 3)). There are three rows, each with a radio button and a text area for '承継でやりたいことを記入します' (Enter what you want to do in succession).

次のアクション3つ

②計画作成

The screenshot shows a form titled '1 現在地の振り返り（ご自身について/会社概要等）' (1 Review of the current situation (About yourself/Company overview, etc.)). It includes a section for '【自己紹介】' (Self-introduction) with fields for '受講希望者' (Participant), '会社名称（所在地）' (Company name (Location)), '代表者' (Representative), and '生産計画（面積）' (Production plan (Area)). There is also a section for '【現在の課題】' (Current challenges) with a text area for '写真など（自由にアレンジください）' (Photos, etc. (Feel free to arrange as you like)).

事業承継計画

※様式の詳細は変更となる可能性があります

開講期間 2026年10月7日(水)～11月18日(水)(全6回)
各回19:00～ オンライン(Zoom)開催

潮田流土づくりプログラム

開講期間

2026年11月24日(火)～12月23日(水)(全5回)

受講対象



土づくりの基礎を学びたい
農業経営者・栽培管理者

※養液栽培・有機栽培を除く

講座の特徴

土壌基礎の事前学習

- ・土壌基礎
- ・土壌分類
(動画で学習)

現場で活きる知識

- ・三要素の施肥
- ・施肥設計
- ・肥料の選び方

分析データの活用

- ・分析結果をもとに
投入量を算出
- ・講師のアドバイス

講師



うしおだ株式会社 代表取締役

潮田 武彦氏

事前準備

土壌分析あり
11月頭までに土壌
サンプルを提出

1 土壌分析なし
分析データを
本校へ提出

事前学習

土壌の基礎を
 動画コンテンツ*
 で視聴

2



第1・2回

土づくりの
基礎知識



アフタートーク

第3・4回

オウンケース・
 講師からの
 アドバイス




3

AFJアグスタONLINE

事前学習動画など、農業経営に役立つ100本以上の動画を、受講期間中いつでも自由にご視聴いただけます。

「組織の成長戦略」の達成を実現するためのロードマップとも関連することがあります

AFJアグスタONLINE

事前学習動画など、農業経営に役立つ100本以上の動画を、受講期間中いつでも自由にご視聴いただけます。

「組織の成長戦略」の達成を実現するためのロードマップとも関連することがあります

ご自身の土壌データを講師が分析

講師が個別にレクチャー

全4回の講義を通じ、
自ら施肥設計できる
スキルを身に付けます！

ご自身の土壌データを講師が分析

講師が個別にレクチャー

全4回の講義を通じ、
自ら施肥設計できる
スキルを身に付けます！

ご自身の土壌データを講師が分析

講師が個別にレクチャー

全4回の講義を通じ、
自ら施肥設計できる
スキルを身に付けます！

お問い合わせ先

AFJ日本農業経営大学校

(運営法人:一般社団法人アグリフューチャー・ジャパン)

〒108-0075 東京都港区港南2-10-13

農林中央金庫品川研修センター5階

TEL: 03-5781-3751

Mail: application-online@afj.or.jp

URL: <https://www.afj.or.jp/jaiam/onlineschool>



↑Webページ
はこちら